

牛由来トリプシン、組換え

Cat. No. NATE-0724

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリプシン (EC 3.4.21.4) は、PAクランスーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼであり、多くの脊椎動物の消化器系に存在し、タンパク質を加水分解します。トリプシンは、膵臓で不活性なプロテアーゼであるトリプシノーゲンとして生成されます。トリプシンは、主にリジンまたはアルギニンのアミノ酸のカルボキシル側でペプチド鎖を切断しますが、いずれかがプロリンに続く場合は除きます。これは多くのバイオテクノロジーのプロセスに使用されます。このプロセスは一般的にトリプシンプロテオリシスまたはトリプシン化と呼ばれ、トリプシンで消化または処理されたタンパク質はトリプシン化されたと言われます。

用途 トリプシンは、接着性のヒト脂肪由来間葉/幹細胞のパッケージングにおける動物性タンパク質フリー製品の使用を評価する研究で使用されました。TrypZeanも、牛胚の体外生産に使用される精子に $\square$ して、組換えトリプシンと豚膵臓抽出物を比較する研究で使用されました。

別名 α -トリプシン; β -トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプター; トリビュア; 疑似トリプシン; トリプターゼ; トリップセリム; 精子受容体ヒドロラーゼ; アルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン; アセチルトリプシン

製品情報

種	牛
由来	トウモロコシ
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.4
CAS登録番号	9002-07-7
活性	> 3650 ユニット/mg 固体 (USP)
代謝経路	マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系; 欠陥のあるAMNは遺伝性巨赤芽球性貧血1を引き起こす、特定の生物系; 欠陥のあるCUBNは遺伝性巨赤芽球性貧血1を引き起こす、特定の生物系
機能	カルシウムイオン結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性

保管・発送情報

保存方法 -20°C